

橋梁更新及び包括維持管理PFI事業のご提案 ~富山市が始める、富山市から始まる~

1. 主要課題と解決方策

① 大量の要修繕橋梁への対応

- 多くの老朽化橋梁が存在 / 必要額に対する予算の不足
- 投資(措置)による効果が十分に発揮されていない懸念

解決方策 → 最新技術力、事業運営ノウハウを投入し、予防保全の観点から長期視点で最適管理を実現するマネジメント体制を構築
(持続可能な体制実現に向けて早期着手を！)

② 神通大橋(旧橋)の抜本的対策

- 健全性が著しく低下している状態 / 供用し続けるためには多大な費用・労力を要する
- 神通大橋は、都市活動や防災上重要な道路にある重要橋梁(新橋も老朽化が進行)

解決方策 → 早期に抜本的な対策を実現することが最善であり、これを実行するためには資金調達と、コスト・交通影響の抑制を可能とする施工方法の実現
(新旧の橋梁がともに深刻な老朽化に至る前に着手を！)

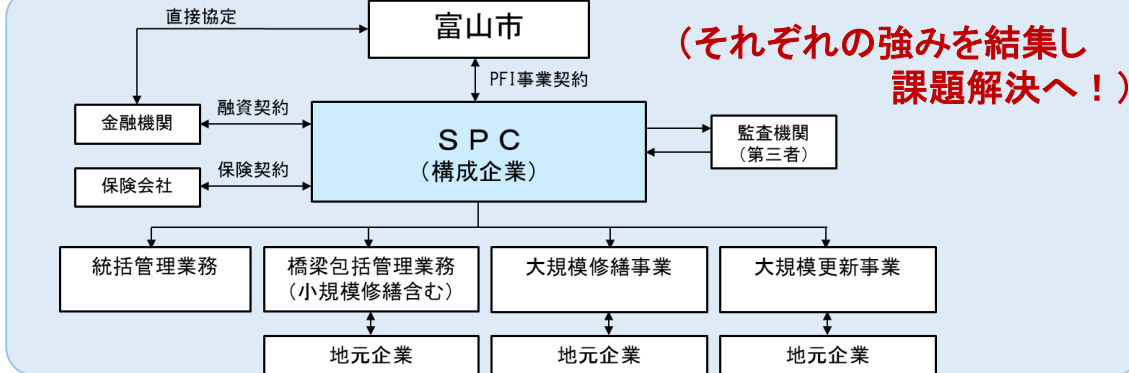
2. 事業のコンセプト

行政課題への抜本的解決策のため、
前例に捉われない我が国初の革新的取り組み(民間活用)の導入
(PFI手法導入により課題解決へ！)

- 民間技術力、事業運営ノウハウ、民間資金の活用
- 建設コンサルタント・ゼネコン・橋梁専門会社の技術連携
- 地元企業の事業参画
- 全国に先駆けた官民連携事業(富山市モデル)の実現

→ 創出する効果の最大化
→ 技術の移転と技術者の育成
→ 全国の老朽化対策を先導

3. 事業スキーム図



4. 提案のポイント

(1) 小・大規模修繕を含む橋梁包括管理業務

○ 民間事業者によるエリアマネジメント (市中心部の約600橋対象)

(2) 大規模更新事業(神通大橋)

○ 革新的技術と民間資金活用による神通大橋(旧橋)の架替え

5. 効果

(1) 小・大規模修繕を含む橋梁包括管理業務 <期間:25年間>

【事業費の縮減効果】・約5%縮減

【その他効果】

- やるべきこと(予算・箇所・時期)の明確化・最適化
- 行政コスト・作業の最小化
- 管理の効率化・高度化による安全安心の確保
- 単年度予算による非効率の回避

(2) 大規模更新事業(神通大橋) <期間:25年間(建設+維持管理)>

【事業費の縮減効果】・約24%縮減

【その他効果】

- 市民影響(対面通行)の最小化
- 架替え事業工期の大幅短縮
- 早期事業化、市負担の平準化・縮減

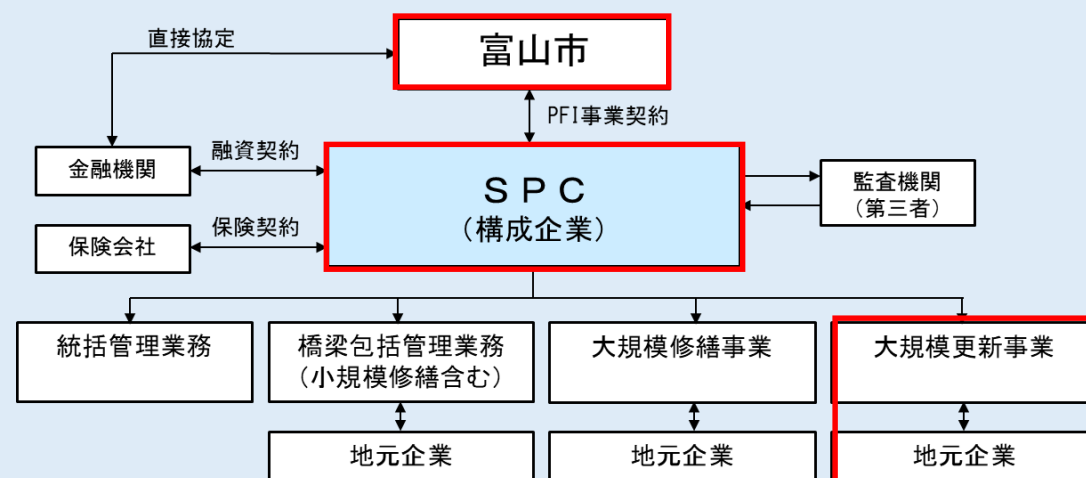
事業期間… 12ヶ月短縮

神通大橋(旧橋)の架替えのご提案(大規模更新事業)

1. 市民の生活にかかせない神通大橋の旧橋側の架替え (民間資金活用による日本で初めての橋梁更新事業)

事業規模の説明(試算結果)

	事業費	事業期間
効果 (従来手法と 提案手法の差)	約11%削減	約1年短縮



2. 架替え後の橋梁の完成予想図

※詳細な構造検討により寸法などは変更が生じます

